

「学びの発表会」初等部だよりから

1 年生テーマ【1 年生のカタツムリ】

●めあて

- ・カタツムリを通して本からの知識だけではなく、実物に触れ、理解を深めることを学ぶ。
- ・学習したこと、自分で見たことを表現する楽しさを感じる。

●当日の様子

当日は学習してきたことをまとめ、クラスを前半後半のグループに分け、それぞれ 3 回の発表を行いました。内容は、見つけた場所、体のつくり、そして「ふしぎ」に思ったことを実験しわかったこと（93 種類のえさ調べのこと、ふんの色のことなど）、学習した感想、最後に 1 年生の詩に 1 年生がメロディーをつけた「1 ねんせいのカタツムリ」の歌を皆で合唱しました。その後は、グループに分かれカタツムリの入った水槽の前で触ってもらったり、発表できなかったことを詳しく説明する時間をとりました。

●ふりかえり

「カタツムリ」を通して子どもたちは、たくさんのことを学びました。発表会後の振り返りの時間では、「ふしぎ」が「わかる」には何が必要だったかを一人ひとりまた、クラスで考え、「よく見ること」「試してみること」「調べてみること」「考えること」「皆で協力すること」そんな声が挙がりました。当日は緊張したけれど、3 回発表することができたこと、カタツムリに触ってもらったり、質問されて嬉しかったという感想も聞かれました。最初は嫌いだったけれど観察するうちに身近な生きものとして感じ、好きになっていった人もいました。学びを通して多くの発見があり、よく見る目も育っていったように思います。



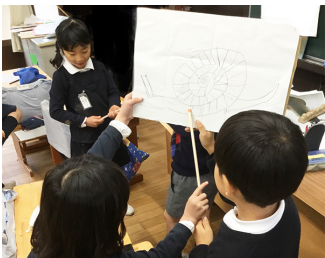
カタツムリをじっくり観



26 匹の赤ちゃんカタツム



当日「実験」したことの発



発表の準



カタツムリのお話をす



「カタツムリの帽子」を作

2年生テーマ【自由学園初等部ってなに？】

●めあて

今の（初等部2年生）自分にとって自由学園初等部はどんな存在なのかを考え、表現する。

●当日の様子

たくさんのお客さまを前に緊張した様子も見られましたが、発表を重ねるごとに子どもたちの緊張がほぐれていくのが分かりました。声も大きくなり、お客さまからの質問に自分の言葉で一生懸命答える姿も見られ、発表する中でも成長を感じることができました。学びの発表会本番までに、初等部の中で自分が好きな場所や発見したこと、疑問に思うことを調べ、それらを文章や美術作品、発表などで表現する活動を行ってきました。活動を通して子どもたち一人ひとりが自分にとって自由学園初等部とはどんな存在なのか考えることができました。

●ふりかえり

発表会後のリフレクションでは、他学年の発表を聞き、感じたことや疑問に思ったこと、発表の様子などを出し合いました。また、発表会に向け学習してきたことや発表を振り返り、自分自身の変化・成長を感じることができました。最後に「(自分にとって)自由学園初等部ってなに？」という問いに答えました。

子どもたちの答えには「友だちが来る楽しい学校」「いっぱい学べる場しょ」「楽しくて、たくさんべん強できて、自ぜんが多くて、友だちがたくさんいる小学校」「ゆめの場しょ」「私にとって大すきな場しょ」などがありました。



段ボールで初等部にある
建物を作る



お料理当番の方にインタビュー



学部棟から初等部を見て、
絵を描く



初等部のイメージマップを書く



当日、沢山のお客様に
聞いていただく



一人一人の発表を終え、質問に答える

3・4年生テーマ【水の学び】

●めあて

学び方を学ぶ。

●概要

3.4年生では、二つのたんきゅう学習(①「探究」:調べて、“正しい答え”を見つけること、②「探求」:わかったことから“自分の答え”を出すこと)を通じて、水について詳しくなるだけでなく、調べ方、問いの立て方、発表の仕方、対話・議論の仕方など、どの教科でも活かせる「学び方」を学ぶことをめあてとしました。そのため、総合以外でも、各学年で理科・社会などを中心に水の知識を、国語などを中心に説明文の書き方、発表の仕方を扱うなどして、教科横断的な学びを実施しました。

さらに、「探求」を通して、考えがどれくらい深まったり、変わったりしたのかを判断するために、自己評価(ふりかえり)を複数回行いました。そうすることで、自らの成長や変化を感じながら学習が進んでいきました。また、今回は「探求」を軸に進める上で多様な考え・知識などの交流によって、より活発で深い「探求」学習をめざし3.4年2学年合同での実施としました。

テーマ設定にあたっては、既存の3.4年生の学習内容には水に関わる人が多いこと、私たちにあって身近な存在であると同時に多様な見方・考え方ができる存在であることから、「水」としました。水の学びは、全く新しい内容ではなく、これまでの自由学園初等部の学習内容を活かしたテーマ・内容として位置づけて学習してきました。

●学習の様子

1学期は、主に学び方の基礎となる調べ方、問いの立て方、発表の仕方などを身につけることを中心に学習しました。夏休みは、1学期に学んだことを活かして個人の探究学習に挑戦しました。2学期に入り、個人の探究学習や各教科での学び(知識・技能)をもとに、「水ってなんだろう?」という問いへの答えを対話しながら探求していきました。問いへの答えを成果物として表現し、発表会当日に臨みました。また、ふりかえりを通して、自らの成長や変化を感じると同時に、見通しを持って学習を進めることができるようになってきました。

発表会当日も子どもたちにとっては学びの一部でした。お客様との質疑応答(対話)を通じて多くの学びがありました。また、何度も発表することで発表自体が上手になった、好きになったと感じる児童が多くいました。

●ふりかえり・今後に向けて

グループでは、発表会で学んだことを活かして成果物(発表文)を見直し、よりよい発表文作りをしました。個人では、1学期からの学びを通じた自己の成長をふりかえり、「水ってなんだろう?」への答えを改めて出

しました。3年生では、「発表が好きになった」「発表が得意になった」「考えるのが楽しくなった」など、4年生では「課題に対して自分から取り組めるようになった」「人の考えを受け入れられるようになってきた」「自分の考えを伝えることが上手になってきた」などの声が聞かれました。また、「水ってなんだろう?」に対する答えも、1学期から繰り返し考えてきたことで、答えや理由、視点などの変化を見ることができました。

普段の授業の中でもノートの書き方、話の聞き方・伝え方、など学習へ取り組む姿勢の変化を子どもが実感しています。児童の実感だけでなく、担任以外の教師から見てもこのような成長を感じる場面が多くあります。今後は、今回学んだ「学び方」を活かして、様々な授業・学校生活がより深まっていくことを願っています。



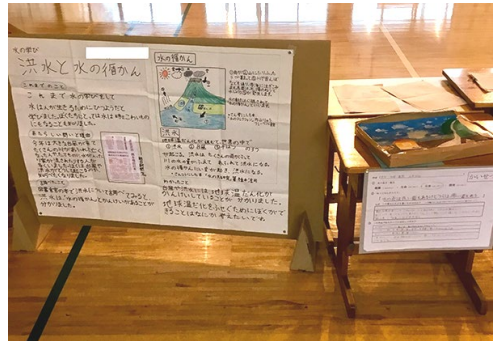
水を綺麗にする実験



試行錯誤しながら一生懸命作る



聞き手と対話しながら発表



工作とポスターで表現したグループ



表現（劇）グループの発表



作品の前で自分の考えを伝える

5年生テーマ【食の学び 個からグループへ】

●めあて

人とのコミュニケーション、比べて考える。

●当日の様子

グループ相談して疑問を出し、仮説を立てて、検証（調べ、その後インタビュー）したことを元に発表しました。低学年にも楽しんでもらえる発表を考え、全体の内容を減らしましたが、自分たちが伝えたいことを盛り込むために、グループで相談し、何度も練習して当日を迎えました。お客様の多くは、組の父母でした。大人が目の前で、自分達の話真剣に聞いてくださる経験が新鮮でした。いろいろな質問もしてくださり、話し易かったようです。終わった後は、「楽しかった。」と満足した顔で話していました。

●ふりかえり（子どもの言葉）

「みんな意見がある中で、お互いに納得してわかりやすくする事が大切だ。」「答えられなかった質問に、悔いが残る。」「生産者だけではなく、加工する方、売る人にもたくさんの工夫があることが分かった。」「少しでもおいしくするために、たくさんの工夫があることが分かった。」「グループ勉強は、思ったより上手いかないことがあった。最後は、少しずつ我慢をしたらまとまるということが分かった。」「インタビューをしたり電話で話を聞いたり、本やネットよりも詳しく教えていただいて、ありがたいと思った。」



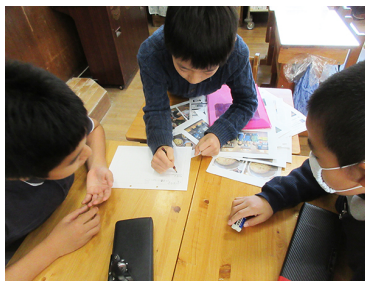
グループで調べ学習



組の中で報告会



発表に向けて準備する



考えや思いを伝え合う



だんだん、声が出てきた



質問に答えることも楽しい

6年生テーマ【学ぶとは】

●めあて

自分の興味のあるテーマについて学ぶなかで、学ぶとは何かを考えていく。

●当日の様子

6年教室で、バスケットボール、温泉、水族館、鉄道、宇宙、平均寿命、環境、犬猫、忍城、軍艦、サッカーの11のテーマにわたってグループごとにスライドを用いて発表をしました。また、体育館には各グループが学習にまつわるノート、模造紙を用いた製作物、動画等の展示をしました。お客様を前にして、子どもたちは当然緊張もしたようですが、「学ぶことや、分かったことを伝えることは楽しい」という達成感を持って当日を終えることができました。

●ふりかえり <学ぶとは> (子どもの言葉)

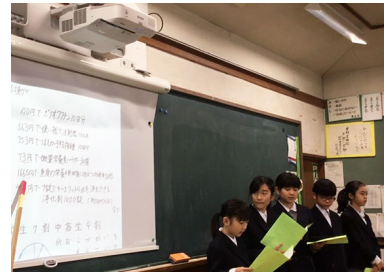
「好きな事を、色々な人と分かち合いながら知っていく、考えていくことなんじゃないかなと思った。私は、家で一人でバスケの技の名前を調べてノートに書いて、それを必死で覚えたりしていて、別に一人でバスケのことを調べていてつまらないわけではないし、楽しいけれど、友達とバスケのことを調べて、新しい発見をして、多分ケンカっぽくなったり、みんなで悩んだりした方が、調べたことをよく覚えられるし、何より一人で調べるより楽しいと思った。」



電話で質問をする



温泉グループの見学



平均寿命グループの発表



グループごとに学習する



皆で意見を出し合う



体育館の展示物の前で